

2009年8月25日

『森永ミルクココア』新テレビCM

歌って踊れる永遠のスター 郷ひろみ さんを起用

「ココアはやっぱりモリナGO！」篇 2009年10月17日からオンエア

森永製菓株式会社(本社：東京都港区芝、社長：矢田雅之)は、1919(大正8)年発売、今年で90周年を迎えるロングセラーブランド「森永ミルクココア」の新イメージキャラクターに郷ひろみさんを起用し、新作テレビCM「ココアはやっぱりモリナGO」篇を10月17日(土)より全国で放映開始します。

「森永ミルクココア」は長年にわたり愛され続け、つねにNo.1ココアとして市場をリードしてきました。この秋は発売90周年を迎えるにあたり、品質を改良するとともに、フリーズドライココア「とっておきのココア」「とっておきのココア<バナナ>」も新登場。

歌って踊れる永遠のスターである郷ひろみさんが、記念すべきココア90周年の魅力を存分に伝えていきます。



【CMストーリー】

電飾でライトアップされたココアカップと
"COCOA No.1"の文字が輝くきらびやかなステージ。

コッコッアー コッコッアー

元気な歌声とともに、勢いよくステージから飛び出してきたのは郷ひろみさん！
セクシーな女性ダンサーを引き連れ、魅力的に歌い踊ります。

郷さんの情熱的で熱いダンス、
ココアを飲んだ時に見せる「アーッ」という恍惚の表情で、
森永ココアの美味しさや温かさをたっぷり伝えるCMになっています。

ラストは、ターンから郷さんお得意のジャケットアクション！
決めゼリフは、

「ココアはやっぱりモリナGO！」

【CM撮影現場レポート】

ツアー真っ只中で忙しい郷さんのスケジュールの合間を縫って、
7月某日に撮影が行われました。

実は、郷さんが女性ダンサーと一緒に踊るのはこの日が初めて。
にもかかわらず、少し練習しただけで全体の息がぴったり合うのはさすが。
それでも、ダンサー達とこまめにコミュニケーションを取り合いながら、
ダンスの完成度をより高めようと努力されていました。
郷さんならではの、キレの良いダンスは必見です！

また、カットの声がかかった後は、監督と一緒にご自身の演技をチェックするなど、
どこまでも真剣に撮影に取り組まれていた郷さんでした。

その後、撮影は順調にすすみ、
郷さん、スタッフ一同、納得のいく内容で無事終了！
高いクオリティを求め緊張感をたもちながら、
最後まで楽しい雰囲気森永ココアCM撮影現場でした。

【PROFILE 郷ひろみ】

本名：原武 裕美

生年月日：1955年10月18日

出身地：福岡県

血液型：A型

歌手。日本を代表する絶大な人気を誇る男性アーティスト。

<経歴>

1972年1月：NHK大河ドラマ『新・平家物語』で俳優として芸能界デビュー。

8月：『男の子女の子』で歌手デビューを果たす。

12月：日本レコード大賞最優秀新人賞を受賞。

若い女性に絶大な人気を博し、一躍トップスターに。音楽番組以外でも映画、テレビドラマ、バラエティにも多数出演。

1973年：日本歌謡大賞放送音楽賞を受賞、NHK紅白歌合戦に初出場。

1974年：シングル「よろしく哀愁」をリリース。初のオリコン第1位を獲得。

音楽活動においては、『花とみつばち』（1974年）、『誘われてフラメンコ』（1975年）、『マイレディー』（1979年）、『How many いい顔』（1980年）、『お嫁サンバ』（1981年）などヒット作は多数。

1980年代に入ると大人の魅力を持った本格派歌手として『哀愁のカサブランカ』（1982年）、『素敵にシンデレラコンプレックス』（1983年）、『2億4千万の瞳』（1984年）などのヒット曲を生む。

1990年代にはバラード3部作、『僕がどんなに君を好きか、君は知らない』（1993年）、『言えないよ』（1994年）、『逢いたくてしかたない』（1995年）が大ヒット。

1999年7月：リッキー・マーティンの世界的ヒット曲『Livin' La Vida Loca』の日本語版『GOLDFINGER '99』が大ヒット。

12月：レコード大賞最優秀歌唱賞を受賞。

2001年12月：紅白歌合戦を最後に活動を休止し、再びアメリカに移住。

2005年3月：3年半のアメリカ・ニューヨークでの充電期間を経て活動再開。

以後、老若男女の大きな支持を受け、現在に至る。

